

平成 30 年(2018 年)8 月 6 日

宝塚市長 中川 智子 様

宝塚市立文化施設等指定管理者選定委員会
委員長 小石 かつら

宝塚市立文化施設及び宝塚文化創造館（宝塚音楽学校旧校舎）指定管理者候補者の
選定結果について（答申）

平成 30 年(2018 年)6 月 7 日付宝塚市諮問第 18 号で諮問のありましたみだしの件について、指定管理者の候補者を選定しましたので下記のとおり答申します。

記

1 選定目的

平成 31 年(2019 年)4 月 1 日から平成 36 年(2024 年)3 月 31 日までの期間における宝塚市立文化施設及び宝塚文化創造館（宝塚音楽学校旧校舎）の指定管理者について、申請者である法人等を総合的に評価し、適切な候補者を選定する。

2 選定結果

- (1) 団体名 公益財団法人 宝塚市文化財団
- (2) 代表者 理事長 山崎 之嗣
- (3) 所在地 宝塚市栄町 2 丁目 1 番 1 号
- (4) 選定理由

ア 当該団体は、これまで宝塚市において多種多様で質の高い芸術文化事業を行ってきており、豊富な実績と経験に基づく安定的、継続的な事業展開を行う能力と意欲が十分に認められる。

イ 当該団体は、当該施設並びに文化関係団体等様々な文化の担い手を熟知しており、施設管理運営に関して十分な経験があり、今後も各施設の特性を最大限に生かし堅実で安定した運営が見込める。

ウ 採点結果が 750 点満点中 574 点(76.5%)であり、必要最低点である 450 点(60%)を上回っている。

以上のことから、当該団体を指定管理者の候補者として選定することが適当である。

採点結果は別紙のとおり。

3 選定に関する意見

指定管理者制度に基づく施設管理については申し分ないと判断しているが、実施する事業について、より一層市民への周知を行い市民と一体となって作り上げていくような協働に努めてもらいたい。また、観光客やビジターのほか移住者を呼び込むため、市外への魅力発信にも取り組むことを望むものです。

なお、財政状況は概ね良好であるが、予算計画においては、自己財源からの充当の抑制に努めながら事業展開に取り組んでいただきたい。

4 選定経緯

(1) 第1回選定委員会開催

日時：平成30年（2018年）6月7日（木）9:30~10:30

場所：市役所 3-3 会議室

(2) 指定管理者指定申請書提出依頼

日時：平成30年（2018年）6月8日（金）

(3) 指定管理者指定申請書受理

日時：平成30年（2018年）7月9日（月）

(4) 第2回選定委員会開催

日時：平成30年（2018年）7月31日（火）15:00~17:15

場所：市役所 特別会議室

5 選定委員会における選定方法

- (1) 選定を行うため、評価項目と配点を設定し、5段階評価の評価基準を設定した。
- (2) 委員5名の評価点を合計して750点満点とし、450点（60%）を必要最低点と定めた。
- (3) 申請者の提案内容を確認するため、プレゼンテーション及びヒアリングを実施し、評価項目ごとに評価した。
- (4) 必要最低点を上回ったため、指定管理者の候補者としてふさわしいかどうかを意見交換の上、候補者として選定した。

6 選定委員会委員

- | | | |
|---------|--------|------------------------|
| (1) 委員長 | 小石 かつら | 関西学院大学文学部 准教授 |
| (2) 委員 | 越知 昌賜 | 特定非営利活動法人 宝塚NPOセンター 理事 |
| (3) 委員 | 越智 彰 | 税理士 |
| (4) 委員 | 水島 道子 | 宝塚文化財ガイドソサエティ 会長 |
| (5) 委員 | 後藤 峯雄 | 市民公募委員 |